

第4学年国語科 年間学習計画

目標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
- (2) 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら書こうとする態度を育てます。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。

年間学習計画

学期	単元・題材名	学習内容
前期	1 物語をくふうして音読しよう 「こわれた千の楽器」 図書館へ行こう 心の動きを文章に書こう 漢字の読み方に気をつけよう 2 段落のつながりをとらえながら読もう 「ヤドカリとイソギンチャク」 案内係になろう わたしが選んだ今月のニュース 漢字辞典の使い方を知ろう 3 人物の様子や気持ちを考えながら読もう 「走れ」 メモの取り方をくふうして聞こう 4 目的による表し方のちがいを考えよう 「広告と説明書を読みくらべよう」 わたしの考えたこと 「ことわざブック」を作ろう 本は友達 漢字の練習 5 詩を読もう 「ふしぎ」「よかったなあ」 「今の自分」を話します お願いやお礼の手紙を書こう 文末の言い方に目を向けよう 漢字の練習 読書の部屋「一つの花」	場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、工夫して音読する。 気持ちが伝わるように工夫して文章を書く。 段落と段落の結びつきをとらえ、文章のまとまりを考えながら読む。 相手が知りたいことを考え、必要なことを選んで話す。 出来事をわかりやすく報告する文章を書く。 中心となる人物に気をつけて、様子や気持ちを考えながら読む。 事柄と事柄の関連に気をつけて話を聞き、工夫してメモを取る。 目的による表し方の違いや述べ方の工夫を読み取る。 伝えたいことの中心を明確にし、文章の組み立てを考えて書く。 ことわざや故事成語について知り、ことわざの意味を理解して使う。 場面の様子を思い浮かべながら、詩を声に出して読む。 伝えたいことをはっきりさせ、材料を選んで話す。 自分の体験と結び付けたり、自分の考えと比べたりしながら聞く。
	1 人物の気持ちの変化を考えて読もう 「ごんぎつね」	場面の移り変わりに気をつけて、人物の気持ちの変化をとらえる。 言葉から想像を広げ、友達と協同して

後	<p>連詩にちょうせんしよう 文の組み立てを考えよう</p> <p>2 暮らしの中の世界について調べよう 「暮らしの中の和と洋」 みんなで話し合っ て漢字の練習</p> <p>3 取材したことをもとに学級新聞を作ろう 「みんなで新聞を作ろう」 文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう</p> <p>4 家族やふるさとを思う心をえがいた本を読もう 「世界一美しいぼくの村」 「百人一首」を声に出して読ん みよう</p>	<p>詩を作る。 主語・述語・修飾語それぞれの働きを理解し、文の構成をとらえる。 まとまりごとの内容を考えながら読み取る。 何をどのように比べているかを考えながら読み取る。 話し合いの基本的な進め方を知る。 取材したことを整理して、分かりやすい記事を書く。</p> <p>文と文を接続する言葉の働きを理解する。 家族やふるさとを思う心を描いた、いろいろな本を読む。 短歌を声に出して読んで、言葉の響きやリズムを感じ取るとともに、情景を思い浮かべる。 伝える内容や形式を考えて文章を書く。 調べたことを整理して、ポスターを使いながら順序よく報告する。</p>
期	<p>5 調べたことをポスター発表で報告しよう 同じ読み方の漢字に気をつけよう</p> <p>6 わたしたちの生活とロボットについて考えよう 「ゆめのロボット」をつくる 「十さいのわたし」文集を作ろう 漢字を使って読みやすい文を書こう</p> <p>7 様子が分かるように音読げきをしよう 「木竜うるし」 漢字の練習</p>	<p>筆者の考えがどんな言葉で表されているかに注意して読む。</p> <p>一年間の思い出の文章や未来の自分への手紙を書き、文集にまとめる。</p> <p>場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、工夫して音読劇をする。</p>

評価について

国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫しながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。

相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞いたり、進行に沿って話し合ったりしている。

相手や目的に応じ、調べたことなどなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書いている。

目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読んでいる。

伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書いている。